

1.5mの近距離から大画面表示が可能な「短焦点レンズ」を採用するとともに、
低騒音を実現した小型・軽量のモバイルプロジェクター「CPX1J」を発売



日立製作所ユビキタスプラットフォームグループ(グループ長&CEO 江幡 誠ノ以下、日立)は、1.5mの近距離から60型の大画面表示を可能とする「短焦点レンズ」を採用するとともに、小型でありながら低騒音を実現したモバイルプロジェクター「CPX1J」を12月中旬より発売します。

新製品「CPX1J」は、1.5mの近距離から60型の大画面表示が可能な「短焦点レンズ」を採用しています。これにより、設置スペースが限られた小会議室などでも、大画面でのプレゼンテーションが可能です。さらに、B5ファイルサイズで1.7kgの軽量ながら、低騒音で高輝度2,000ルーメンを実現し、モバイル性と高性能を兼ね備えています。

また、ビジネスシーンにおいて求められる利便性を向上させ、電源投入から投写まで約4秒という速さの「クイックスタート」(*1)、画面の歪みを自動補正する「オート垂直台形歪み補正」、PCを使用せずにUSBフラッシュメモリや外付けハードディスクによるプレゼンテーションが可能な「USBプレゼン」、クールダウン不要の「ダイレクトパワーOFF」機能など、移動から準備、本番、終了にいたるまで、快適なプレゼンテーション環境を実現します。デザインは、バッグにスムーズに収納できる、凹凸の少ないシンプルでスタイリッシュなデザインを採用しており、持ち運びに便利です。

型式および価格

型式	概略仕様	本体希望小売価格	発売日
CPX1J	XGA リアル対応、2,000 ルーメン 質量：1.7 kg	207,900 円(税込)	12月中旬

*1：起動画面投写までの時間です。電源の再投入や設定によっては起動時間が長くなる場合があります。

他社商標注記

- ・ XGA は、米国 IBM corporation の登録商標です。
- ・ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

お客様からのお問合せ先およびカタログ請求先

家電ビジネス情報センター

電話：0120-3121-19(フリーコール)

時間：9:00～17:30(日曜・祝日・年末年始・弊社休日を除く)

日立液晶プロジェクターホームページ URL:<http://www.hitachi.co.jp/proj/>

以上

新製品の主な特徴

1. 1.5mの近距離から60型の大画面表示が可能な「短焦点レンズ」を採用

これまでは、小会議室や狭いプレゼンテーションスペースでプロジェクターを使用する場合、投写距離の確保が難しく、大画面で表示しにくいという問題がありました。「CPX1J」では、「短焦点レンズ」を採用することにより、1.5mの近距離から60型の大画面表示を実現しています。

2. PCを使わずに簡単にプレゼンテーションできる「USBプレゼン」^{(*)1}

USBインターフェースを持つUSBフラッシュメモリや外付けハードディスクにデータを保存し、プロジェクターに接続することで、PCを使わずにプレゼンテーションすることが可能です。PCを持ち運ぶ必要がなく、わずらわしい接続も不要なので、プレゼンテーションをスムーズに進めることができます。

3. 小型でありながら低騒音を実現

一般的にプロジェクターは、小型になるほど騒音が大きくなりがちでした。そのため集中力が妨げられ、重要なメッセージがうまく伝わらないということがありました。「CPX1J」は、新たに冷却効率の高い電源とランプを採用することにより、ファン回転数を軽減し、さらに部品メーカーとの協力により、ファンの重量を低減することで、小型化と低騒音を実現しています。

4. 手軽に持ち運ぶことができるB5ファイルサイズ、1.7kgの軽量ボディ

コンパクトなB5ファイルサイズで1.7kgの軽量を実現し、持ち運びに便利です。また、凹凸の少ないシンプルでスタイリッシュなデザインなので、バッグにスムーズに収納することができます。

5. すばやく準備、片付けができる「クイックスタート」と「ダイレクトパワーON^{(*)2}/OFF」機能

電源投入から投写まで、わずか約4秒^{(*)3}という速さで、プレゼンテーションを始めることができる「クイックスタート」機能を搭載しています。また、電源オフ後のクールダウンが不要な「ダイレクトパワーOFF」機能により、使用後はすぐにケースに収納して、移動が可能です。さらに、スタンバイボタンを押すことなく、本体側のスイッチ機能付き電源端子にプラグを差し込むだけで、すぐに起動する「ダイレクトパワーON^{(*)2}」にも対応しています。

6. 画面の歪みを自動補正する「オート垂直台形歪み補正」

プロジェクターが傾いていると発生する台形歪みを本体内部の重力センサーが感知し、自動的に垂直の台形歪みを補正します。調整に手間をかけることなく、プレゼンテーションを開始することができます。

7. ホワイトボードや黒板に投写可能

スクリーンがない場合でも、ホワイトボードや黒板に投写することができます。これまでは、

ホワイトボードに投写すると、光の乱反射で映像が見づらいことがありましたが、「ホワイトボードモード」機能では、白信号のピークを半減させ、映像をより見やすくしました。

また、学校では「黒板モード」を使って、黒板(黒、緑の黒板に対応)に映像を直接投写することで、黒板をスクリーンの代わりに使用することができます。

8. ワイド画面PCに対応した「解像度設定機能」

これまでのプロジェクターでは、ワイド画面PCや特殊な解像度を使ったPCの縦横比を正しく表示できない場合がありますが、解像度の設定が可能な「解像度設定機能」により正確な表示を実現しています。

9. セキュリティ機能

(1)「パスワード&マイスクリーン機能」

プロジェクターの使用者を設定する「パスワード機能」で、使用者を制限します。また、「マイスクリーン機能」で、自分の好きな映像をキャプチャーして、初期画面に設定することも可能です。なお、「マイスクリーン機能」にもパスワードを設定できます。

(2)「状態監視機能」

プロジェクターの設置状態を監視し、セットの傾きなど、設置状態が変化した場合にプロジェクターの操作をロックし、パスワードを解除しない限り、設定と異なる設置状態で使用することはできません。

(3)「セキュリティラベル」同梱

セキュリティ保護されていることを示す「セキュリティラベル」を同梱しており、このラベルをプロジェクターに貼ることで防犯効果を高めることができます。

本文注記

*1:メディアによっては正常に動作しない場合があります。また外付けハードディスク等ではACアダプタが必要な場合があります。MPEG4は352×288以下、ビットレート1Mbps以下のSimple Profileのものに対応しています。また音声AACフォーマットは非対応です。

*2:「ダイレクトパワーOFF」した後のみ「ダイレクトパワーON」機能を使用することができます。

*3:起動画面投写までの時間です。電源の再投入や設定によっては起動時間が長くなる場合があります。

「CPX1J」の主な仕様

型式	CPX1J
表示方式	3原色液晶シャッター投写方式
液晶パネル	0.63型液晶パネル 3枚使用 水平 1,024×垂直 768 (786,432画素) ×3枚 XGA
投写レンズ	F1.8~F1.9 f=16~20mm
光源ランプ	160W UHB (Ultra High Brightness)ランプ
明るさ*	2,000ルーメン
ズーム	手動ズーム(1:1.2)
フォーカス	手動フォーカス
スピーカー出力	1.0W(モノラル)
コンピュータ信号入力	アナログ RGB 2系統 : D-Sub15 ピン端子
ビデオ入力	コンポジット 1系統 : RCA 端子 Sビデオ 1系統 : S 端子
音声入力	3.5ステレオミニジャック 1系統(RGB/ビデオ共通)
音声出力	3.5ステレオミニジャック 1系統(RGB/ビデオ共通)
マウスコントロール端子	USB Bタイプ 1系統
USBストレージ端子	USB Aタイプ 1系統 USB1.1準拠
電源	AV100V(50 / 60Hz)
消費電力	250W
外形寸法	幅 274mm×高さ 59mm×奥行 205mm (突起部含まず)
質量	1.7 kg
内装付属品	<ul style="list-style-type: none"> ・ リモコン送信機 ・ 電源コード ・ 電源プラグアダプタ ・ 単3乾電池(2個) ・ セキュリティラベル ・ アナログRGBケーブル ・ ソフトケース ・ 取扱説明書 ・ レンズキャップ ・ 逆さ設置用フィルターカバー

* 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書2に基づいています。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
